



地球がどんどん暑くなっている!



みんなで地球温暖化を止めよう クールチョイスチャレンジ



電気や燃料をむだ使いたないためのチャレンジ!

いくつぬってもいいよ!

おうちの人と話し合っ、**「とくにがんばってみよう」と**思う取り組みに色をぬってチャレンジしよう!

毎日、おうちでできること

取り組みの内容	とくにがんばる取り組みに色をぬろう
部屋を出るときや、明るいときには、電気（あかり）を消す!	☺
寒くないときには、体や頭をあらうあいだ、シャワーを止める!	☺
テレビは、だらだら見ないで、時間を決めて見る!	☺
食べものは、残さず食べる! (食べものを作るのにも、運んで来るのにも、エネルギーを使っているよ)	☺
冷ぼうや暖ぼうを使いすぎないようにする!	☺

家族みんなで協力すればできること

取り組みの内容	とくにがんばる取り組みに色をぬろう
お湯が冷めないうちに、できるだけ家族がつづけてお風呂に入る!	☺
近くでとれた野菜や魚を選ぶ! (船やトラックなどで運んで来るときの燃料を減らせるよ)	☺
電車やバス、自転車でいけるところには、自動車を使わずに行く!	☺

将来、チャンスがあればできること

取り組みの内容	将来やってみようと思う取り組みに色をぬろう
● 高学年のみなさんは、将来のことについても家族で話し合ってみてね	
いつか、部屋のあかりを省エネ型にする! (LED照明なら、白熱灯の5分の1、蛍光灯の半分しか電気を使わないよ)	☺
将来、冷ぞう庫を買いかえるときには、省エネ型のものを選ぶ! (昔のものに比べると、電気を使う量が半分以下になることもあるよ)	☺
いつかチャンスがあれば、太陽光発電や太陽熱温水器、薪ストーブなどを家につけて、自然のめぐみを活かしたくらしをする!	☺
将来、温暖化の原因となる二酸化炭素を出さず、自然のエネルギーでくらす、ステキな長岡京市をつくる!	☺



未来のために、いま選ぼう。



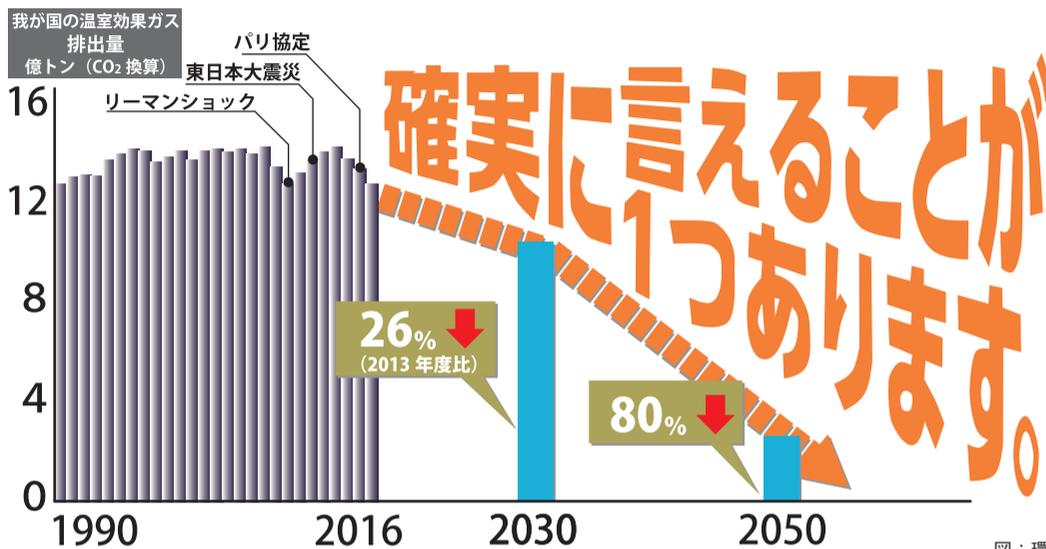
かしこ暮らしっく
長岡京

作成
発行

長岡京市 環境経済部 環境政策室 環境政策担当
電話：075-955-9542 ファクス：075-951-5410
〒617-8501 京都府長岡京市開田1丁目1番1号
(作成協力：京都府地球温暖化防止活動推進センター)



不確実なことが多いこの世の中ですが、



図：環境省資料（日本経済新聞2018年11月19日に掲載）をもとに作成

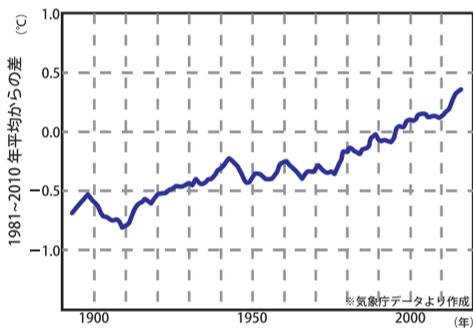
確実に言えること。それは、日本はパリ協定や地球温暖化対策計画に基づき、温室効果ガス排出量を2030年度には26%、2050年度には80%削減、さらにその先の世界全体での脱炭素社会の構築を目指すということです。

2050年度は、現在の小学生が40歳代になり、まさに社会の担い手として活躍する頃。それまでに、大幅削減を実現する必要があります。

お子さんと一緒に考えてみませんか。
長岡京市の未来、子どもたちの未来。

気温上昇に疑いの余地はありません

世界の平均気温の変化 (5年平均値)



気温の上昇に疑いの余地はありません。平均気温は、100年に0.75°Cのペースで上昇しています。

この主な原因は、人間が石油や石炭などを燃やすことで出るCO₂です。

すでに影響は出てきています



台風21号の被害を受けた西山

2018年には多くの異常気象が発生しました。地球温暖化が自然災害の規模を増大させていることはほぼ確実です。

このままでは気温上昇が加速し、2100年頃までに約4度も上がると言われています。「異常気象」が、異常ではなく当たり前の世の中になってしまうでしょう。

「パリ協定」でCO₂排出ゼロへ

科学的解明が進み、気温上昇を止めるためには、人間が出すCO₂などの量を実質ゼロにしなければならないということがわかってきました。



これをうけ、2015年、世界は「パリ協定」という約束をつくりました。パリ協定は、今世紀後半に「実質ゼロ」を達成することを目標に掲げています。

「温室効果ガス排出実質ゼロ」って、どういうことでしょうか。これは、「基本的には石油や石炭などの化石燃料を燃やさない」ということを意味しますが、決して「エネルギーを使わない」ということではありません。

自然の恵みを活かして電気などを作ること、そのエネルギーを無駄なく使うことで、排出量をゼロに近づけることができます。

「賢い選択」が未来を変える

温暖化防止につながる行動や製品、サービスを「賢く選ぶ」ことで地球温暖化防止を目指す国民運動「COOL CHOICE」(クールチョイス)が始まっています。

ステップ 1
COOL CHOICE
お金をかけずにすぐできる!
例えば、地元産の食べ物を選べば、輸送のために出されるCO₂(フードマイレージCO₂)を大幅削減。地元の農家さんもニコリ。

ステップ 2
COOL CHOICE
ちょっとのお金で効果あり!!
家庭では、給湯による年間CO₂排出量は冷房による排出量の6倍以上。例えば、古いシャワーヘッドを「節水シャワーヘッド」に取り替えると湯量を30%以上削減できることも。

ステップ 3
COOL CHOICE
チャンスを活かした製品選びで効果大!!!
例えば、リビングなどの天井の照明を蛍光灯からLEDに更新すると消費電力は半分に。冷蔵庫も、一昔前のものに比べれば消費電力は半分。更新時が大チャンス。

長岡京市も、COOL CHOICEに賛同し、取り組みを進めます

平成21年4月に「環境の都」長岡京市環境都市宣言を行ってから10年が経ちます。この節目の年に長岡京市では「環境の都」としての決意を新たに、地球温暖化対策を推進し、快適な暮らしにもつながる「賢い選択」を促す国民運動である「COOL CHOICE(クールチョイス)」宣言を行いました。

市民・事業所・地域の団体の皆様と連携しながら持続可能な社会を未来へ引き継ぐため「かしこ暮らしっく」な取り組みである「クールチョイス(=賢い選択)」でさらなる地球温暖化対策を推進していきます!

